

同和問題にとりくむ三重県宗教教団連帯会議

前期研修会

今年度の同和問題にとりくむ三重県宗教教団連帯会議（三重同宗連）前期研修会は、部落差別問題の基礎を学ぶ講座として開催いたします。

そこで、講師に「反差別・人権研究所みえ（ヒューリアみえ）」事務局次長の本江優子氏を招き、「部落差別の現状と課題」についてお話いただきます。

つきましては、有縁の方をお誘いあわせのうえ、ご参加いただきますようご案内いたします。

日時 6月14日（金）14時～16時

会場 真宗大谷派三重教務所 3階講堂

（桑名市北寺町47 ☎：0594-21-8000）

講師 本江 優子 氏

（反差別・人権研究所みえ 事務局次長）

講師プロフィール

- ・1999年、「反差別・人権研究所みえ」の前身である「反差別国際会議みえ（IMADR-MIE=イマダーミエ）」で、人権に関するさまざまな差別問題に携わり、その問題解決に向けて人権啓発に取り組む。
- ・2005年4月、「財団法人 反差別・人権研究所みえ」が設立（2012年4月より公益財団法人となる。）

さらに活動の場を広げ、企業・行政向けのセクハラ・パワハラ、女性の人権、子どもの人権、CSR（SR）と人権などの研修や、県内小中高生を対象とした部落問題や仲間づくりを中心とした講演なども行っている。

講題 「なぜ部落差別について学ぶのか？
- 部落差別の現状と課題 -」

申込 参加費は無料です。所属の教団を通じ、申し込みください。

主催・問合せ 同和問題にとりくむ三重県宗教教団連帯会議（三重同宗連）
（真宗大谷派三重教務所 桑名市北寺町47 ☎：0594-21-8000）